

# 神高生のシンガポールでの1週間に密着！

8/10~8/17

## 1日目 到着

飛行機に6時間半乗ってシンガポールのチャンギ空港に到着！



ここだけの話...ある参加生徒は、緊張して「空港設備する？」というパティの質問を「この空港に来たことある？」と聞かれてはと動揺して「No!」と答えてしまった

特にシンガポールの国花である洋蘭は、鮮やかな赤や紫を堪能できる！



シンガポールの植生について学んだ！日本ではみられない珍しい植物をたくさん見ることができた。シンガポールは一年を通して温暖な気候のため、温度管理された室内でのみ生育されている植物もあった。

## 4日目② ポタニック・ガーデン



南洋理工大学で薄層クロマトグラフィーの実験！大学の研究設備や、英語で海外の人々と共同実験をする難しさを実感した。

実験後は大学の方々とお喋りする機会もあった。ドリアンの話で盛り上がった！

## 2日目① 南洋理工大学で実験

## 2日目② リー・コンチェン自然史博物館

大学で実験後はシンガポール大学内の博物館へ！シンガポール周辺地域に生息する生物について学んだ。他にも生物史から古代の生物の化石、剥製、図表まで様々な展示があって見応え満載！



生物を視覚的に体感でき、実物大の生物の模型は大迫力！

視聴覚室の椅子など、雰囲気は神戸高校と異なっており、新鮮だった！

神戸高校側の研究内容についてプレゼンを行った。Rafflesのバディ以外の生徒も聴きにきており、とても緊張した。うまく話せた、失敗しちゃった...など、参加者各々感じるところはあったが、英語で研究について話し、交流するとてもいい機会になった！

Rafflesの生徒の鋭い質問を受けて、世界のレベルの高さを実感し、改めて意欲が湧いた！



## 5日目② 研究発表

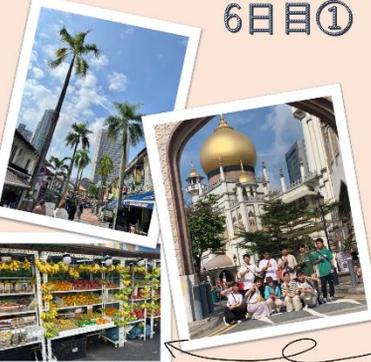


マリナーバラージの屋上は開放感があり、シンガポールの名所を一望できる！

シンガポール島を洪水から守るダムの仕組みなど、環境問題への取り組みを学んだ。雨とダムの仕組みを再現した模型で水の動きを観察できた。

## 2日目③ マリナーバラージ

## 6日目① 最初で最後の観光



シンガポールの街を観光！チャイナタウン、リトルインドアなどの街並みを見たり、特徴的な建物内部に入ったりした。シンガポールが多民族国家であるということを実感できた！

露店で果物を食べたりココナッツジュースを飲んだりした！

## 4日目① アセンブリー

Rafflesのアセンブリーに参加した！参加生徒の代表者がスピーチを行った。

生徒数はかなり多く、全校生徒の前に立つのは緊張した...神戸高校のアセンブリーより雰囲気は緩く、あくまで座っていた



Rafflesで、みんなで揃ってご飯を食べたり遊んだりした！ジェンズなど、伝統的な遊びを楽しんだ。その後バスで空港に向かい、一緒に空港内を散策した。最後までたくさん話をして盛り上がり、最高の時間になった！1週間という短い時間だったが、たくさん交流してとても仲良くなった。最高の1週間になりました！

トイレが異様に綺麗で広く、設備も良かった。チャンギ空港内にある滝のライトショーがとても綺麗だった！



## 6日目② お別れ

## 美味しかった食べ物ランキング

### 1位 チキンライス (Chicken rice)

シンガポールではどこでも見かける。ベタな扱だがシンプルに美味しい。

チキンやソースなどの選択肢により味にバリエーションがあったりもする。

シンガポールに行くなら一度は食べるべし。



### 2位 カヤトースト (Kaya toast)

カヤジャムとバターを塗ったトースト。トースト2枚を挟んだものが多い。

ココナッツミルク、卵、砂糖を混ぜると茶色の、更にパンダンリーフを加えると緑のカヤジャムに。

焼きたてのカヤトーストは溶けたジャムとバターが絡み合った最高の味わい。ぜひ試してほしい。



### 3位 サテ (Satay)

東南アジア諸国で人気の串焼き料理。

焼き鳥に見えるが、実は鶏肉や羊肉、牛肉など様々な味が楽しめる。店によっては豚肉も扱う。

ピーナッツソースに漬けて食べるのが主流で、甘さと肉の満足感を同時に味わえる。こちらもぜひ食べて頂きたい。

※辛いソースもある。辛いものが苦手な方は注意。



## 苦手だった食べものランキング。。。

### 1位 ドリアン (Durian)

果物の王、ドリアン！！

バディたちも張り切って食べさせてくれたけど、苦手という意見も多かった。

ガスみたいな匂いがするって??!

でも一度は食べてみる価値あり！！



### 1位 辛いもの (Spicy food)

日本の辛いとはレベルが違った！！

特に長いハイキングののちに行った

中華屋さんで食べたカレーは激辛！！

バディたちも、ほとんど手をつけていなかった(笑)。。

同じ料理でもお店によって結構辛さが違って面白い！



### 3位 激甘ジュース (Sweet Juice)

シンガポールでは至る所で激甘ジュースに出会った。

色は、ピンク、黄緑、茶色、、、などみるからにちょっとヤバそう。。だけど、サトウキビや果物の実100%の甘さらしい！！

日本人同士で交換するなどして頑張って飲んだ(笑)



この他にも美味しい食べ物はたくさんあります！

食文化も含めて楽しんでくださいね！

最後に受けたシンガポールについての講義がめっちゃ楽しかった！



### バディのエピソード

#### ・ 滲み出る学力の差

東大京大の物理の過去問を解いたり、ベクトルの問題を誰が一番早く解けるのか競争したり...シンガポールの化学大会で優勝したバディも！

#### ・ かなりのお金持ち

家がホテルみたいでお手伝いさんがいる家も！日本で色々なものを爆買いしていた



### シンガポールでこれはやらかした！！

- 飛行機に財布忘れた
- 制服にメチルオレンジこぼした
- 連絡ミスで上セラーで下ジーバンの謎スタイルで登校
- スマホを忘れて登校
- 研究発表のデータを送り忘れた

これも含めてめっちゃいい思い出！

### 意外な一面も...

学校で決められた歩数のノルマを達成するためにスマホを振って不正(笑)

手ぶらでプログラムに参加  
猫耳をつけるのにハマるとにかくゲーム大好き！

### Rufflesのここがすごい！

#### ・ シンガポールが誇る伝統校

昨年2023年で創立200周年を迎えたシンガポールで最も長い歴史をもつ

#### ・ ワクワクする学校制度

ハリボタのような組み分けがされている！

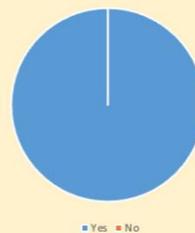
#### ・ 意外と厳しい校則

髪の毛が長かったり、服装が乱れるとかなり注意されていた



### これから行く人たちへ

もう一回行きたい？



もちろん最初は不安だったり食が合わなかったり大変なこともあったけど、バディとホストファミリーはいつでも本当に優しく乗り越えられた！！

プログラムが終わった後でも交流は続いている。海外に刺激し合える仲間がいることは本当に貴重なこと！！

私たちは普段、英語を使っているようで殆ど使っていないのが現状。だからこそ、思い切って英語の世界に飛び込んでみてほしい！！